

給食だより

平成21年11月

さいたま市立大宮南小学校



彩の国ふるさと学校給食月間



埼玉県では、収穫の秋の11月を「彩の国ふるさと学校給食月間」としています。埼玉県は農業も盛んでいろいろな農作物が作られており、ブロッコリー・小松菜・くわいは全国でも1, 2番目の生産量があります。

私たちの住んでいるさいたま市もたくさんの農作物がとれるのを知っていますか。

さつまいもや里芋・小松菜の生産が多く、くわいは県内で一番生産量が多いです。

採れたての作物は新鮮で味がよく栄養も多く含まれています。今、「地産地消」といって地元でとれる農作物を地元で消費することの大切さが見直されています。11月の給食では、埼玉県・さいたま市の食材を豊富に使うので楽しみにしてください。



くわい

綾瀬川流域の湿地に多く作られ芽が大きいので、縁起が良いとされ、正月料理や祝いごとに使われます。



さといも

特に緑区で多く栽培されていてさいたま市のさといもは品質が良いと市場などでは評判です。



さつまいも

さいたま市の農産物の中で栽培面積が広く、「紅あずま」などの品種が多く作られています。

「さいたま市の農業」参考

試食会が行われました

10月15日(木)、1年の保護者対象で参加者は51名で、児童の準備の様子を見て試食しました。献立は、きな粉揚げパンと牛乳、豆腐のスープ煮、ひじきのマリネでした。

- ・みなと協力して準備をされていて感心しました。・薄味ですがおいしくできていて良かったです。揚げパンは自分が小学生の時より油分が少なく、さっぱりしていました。栄養のバランスも取れた献立だと思いました。
- ・食中毒の予防のため野菜も加熱しているのにきゅうりの歯ざわりが良くてびっくりしました。
- ・子どもは毎日給食を楽しみにしています。いろいろなものを食べさせていただき味覚を広げていると思います。
- ・とてもおいしかったです。自分ではなかなか作れない、たくさんの種類のものが食べられてすばらしいと思いました。
- ・いつもおいしいと帰ってきて報告するほど毎日給食時間を楽しんでいるようです。ありがとうございます。
- ・薄味だった。揚げパンはもう少し甘さがあっても良かった。・他の料理もレシピをいただきたいです。
- ・塩分やカロリーの制約がある中でよくこれだけの味が出せると感心しました

* たくさんのご意見、ご感想ありがとうございました。これからもご理解とご協力をお願い致します。